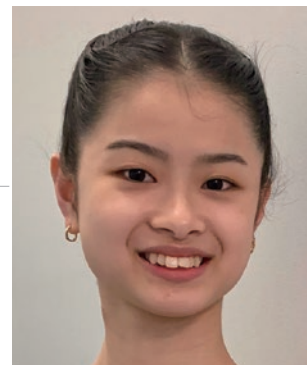




間々田 唯華様

Yuika Mamada



私がVictoria Academy of Ballet (VAB)に留学したきっかけは、2019年のチャリティーバレエコンクールに参加した事でした。コンクールに出場すると共に、VABのオーディションを受けました。結果は3位の入賞とスカラシップを頂きました。最初はまず短期への参加予定でしたがコロナウイルスの影響で延期となってしまいました。しかし、オンラインでのレッスンを受けることになり、その際再びスカラシップと入学許可を頂いたため、このスクールに長期留学をすることを決めました。

本当は2020年の8月に渡航予定でしたが、コロナウイルスの影響で12月の終わりに渡航となってしまいました。その間は毎朝オンラインレッスンがあり少し大変でしたが、カナダに来る前にどんなことをするのか把握できたので、少し安心しました。

私がカナダに到着したのは冬休みの時期でホテルでクリスマス、年越しをしました。丁度休みの時期に来たので、ホテルでの2週間隔離の間はほぼクラスがありませんでした。ですがその間、毎日ビデオ通話での面談をして下さいました。到着から数日間は17時間もの時差によって昼夜逆転しましたが、日光にちゃんと当たるようにしたらずぐ慣れました。

ここでの生活は、朝は高校で勉強をし、午後からバレエスクールでレッスンを受けています。高校は平日毎日あり、バレエスクールは日曜日だけがお休みです。私はPacific School of Innovation and Inquiryという高校に通っており、バレエスクールへは徒歩10分程で行けます。この高校はバレエスクールに対して配慮されているので、バレエに集中することが出来ます。英語での勉強は少し大変です。内容自体はすでに日本で習っているので理解できますが、専門用語を知らないで分からない時が多々あります。ですが先生がvocabulary listを作ってくれたり、授業で使用したスライドや動画をいつでも見れるよう残されているので、後から自分で復習する事が出来ます。勉強だけでなく、普段の言葉で分からなかった時も先生に聞きますが、いつも理解できるまで丁寧に教えて下さいます。

バレエスクールについてですが、最初は少し苦労しました。日本で習っていたメソッドと異なっているので、ポジションや動きのタイミングが少し違う時があり、その都度先生方が教えて下さいました。また、感情を表現したり、上半身を自由に大きく使うことがより求められ、これらは私の苦手分野なので克服できるよう頑張っています。コ

ンテンポラリーはクラシックよりも経験が浅い為、私にとって少し難しいですが、日々の練習で新しいことが出来るようになっていきます。他にも今はコンディショニングやジャズ、作品のリハーサルをしています。どれも勉強になります。クラスの皆さんは明るくてとても優しいです。

私は今ホームステイをしています。初めての留学で不安でしたが普段から沢山のサポートをして頂き、安心して生活を送っています。私のホストファミリーの雰囲気はとても和やかで、日常生活からも学べる事がたくさんあります。

ビクトリアは留学生にも住みやすい街だと思います。必要な物はバレエスクール近くで揃いますし、日本食スーパーもあります。インナーハーバーは晴れていると特に綺麗でお気に入りの場所です。これからも日々ここで学べる事に感謝をしながら、目標に向かって頑張っていきたいです。

